

RICOH

Visual Communication

お客様導入事例



国立大学を中核拠点に、地域を網羅するサテライト教員研修を展開。

地理的要因やICT * 環境の違いを問わず、大学や学校間をフレキシブルにつなげ

教員研修機会と受講者数を増やして、地域全体の教育力向上を図っています。

国立大学法人 鳴門教育大学 様

- ご導入機種：RICOH Unified Communication System Advanced
：RICOH Unified Communication System P3500
 - 大学概要：現職教員に高度な研究・研鑽の機会を提供する大学院学校教育研究科，および初等中等教育の教員を養成する学校教育学部をもつ教員養成大学
 - 学生数：1,002名（2018年5月現在）
- Customer Profile
- URL：<https://www.naruto-u.ac.jp/>



*ICT(Information and Communication Technology) は、情報通信技術の略称です。

子どもたちの未来を生き抜く力を育むため、教員自身が知識や技術を刷新し続ける教育力の向上が求められています。教育委員会と連携しICTを活用したサテライト教員研修を展開しています。



鳴門教育大学 大学院
地域連携センター
所長 阪根 健二 教授

次世代を担う子どもたちの多様な能力、未来を生き抜く力を育むため、教員自身が知識や技術を刷新し続けることが求められています。一方、学校現場では、少子化・小規模校化により教員同士が学びあう機会が減少。団塊世代の大量退職も重なり、有効的な校内研修が困難となる中、国立大学を中心に地域一体となって教育力向上を図っていくことが重要となっています。教員研修の重要性が高まる中、鳴門教育大学では、教育委員会/総合教育センターや学校と連携し、RICOH Unified Communication System Advanced (以下、RICOH UCS Advanced) を活用したサテライト教員研修を展開しています。リコー製品に限らず様々なシステム・デバイスをつなぐことができるため、これまで受講が困難だった遠隔地の拠点、僻地の学校からも研修参加が可能になりました。研修機会の充実と移動に伴う時間・コストの大幅削減により、受講者数は増加。学校間の交流も活性化され、地域一体となった多角的な教育力向上が図られています。

導入の狙い

導入後の効果

遠方の研修会場への移動に伴う時間・コストが負担となり、限られた教員しか受講できなかった。

！ 地理的要因や学校の規模を問わず、多くの教員が受講できるようになった。

特定のシステム・デバイスのある拠点でしか研修が受信できず、受講の機会が限られていた。

！ 異なるシステムやデバイス間を柔軟につなぎ、へき地の学校からも受講できるようになった。

地域全体への普及には、誰でも使える簡便さが不可欠だった。

！ 接続方法など操作が簡単なので、現場の先生方だけでスムーズに運営できている。

■ 地理的要因や学校の規模に関わらず、研修参加が可能になり学校間の交流も活発化しています。受講の妨げになっていた移動時間・移動コストを削減でき地域全体に研修機会が拡大しています。



美馬市教育委員会 教育長
村岡 直美 様

先生方が鳴門教育大学からの専門的知見・アドバイスを直接得られることが最大のメリットです。

鳴門教育大学の主催で、様々な教員研修を行っています。現場の先生は研修会場への移動時間とコストが負担となり、参加したくてもできないという状況が多くありました。こうした課題を解決するため、鳴門教育大と徳島県教育委員会と協定を締結し、徳島市や鳴門市から離れた地域でも、学校から研修会場まで90分以内でアクセスできるよう、県南の阿南市と県西の美馬市に、サテライト研修室『つながルーム』を開設しました。

今では、RICOH UCS Advancedを活用して鳴門教育大と『つながルーム』を接続し、サテライト教員研修を実施しています。専門家がない中、機械に苦手意識のある先生方もいたのですが、RICOH UCS Advancedはとにかく操作が簡単。どの拠点でも遠隔研修がスムーズに運営できています。教育現場のICT環境は、地域や学校によってバラバラで、ある拠点ではA社のテレビ会議システム、ある学校ではB社のWeb会議システムというように、様々な環境が混在していました。

これまでは専用機器のある拠点でしか研修を受講できない状況でしたが、RICOH UCS Advancedは、様々なテレビ会議システムがつながりますし、PCからWEBブラウザをつかって接続もできるので、デバイスを問わず柔軟につながぐことができ、受講できる施設が広がりました。今では各小中学校からも接続することで移動時間ゼロで受講できるようにもなっています。

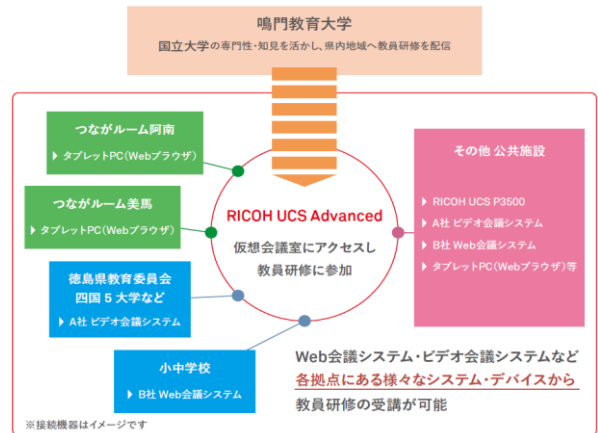
その結果、研修受講者数は昨年比約1.5倍の1188名に増加。タブレットとWi-Fi™ルーターだけで、どこでも受講できるので、徳島県内の阿南市、美馬市に加え、香川県の高松市とも接続しています。ポータブルならではの手軽さやフレキシブルさを活かし、模擬授業の配信や教育相談への活用も進んでいます。



授業を配信する鳴門教育大学。受信側の様子を見ながら、授業を進行



鳴門教育大学の研修を、遠隔地の研修施設や各学校から受講。インタラクティブな意見交流を通じて理解を深める



鳴門教育大学を中心とするサテライト教員研修の構成図

3大選定ポイント

- ① 操作が簡単なので、各拠点に専門家を配備する必要がない。
- ② リコー製品に限らず、様々なシステム・デバイスから柔軟に接続ができる。
- ③ 通信帯域が狭い状況でも音声途切れにくく、安定した研修環境を維持できる。

鳴門教育大学様のソリューション事例を、さらに詳しく、Webで。
http://www.ricoh.co.jp/case/1904_naruto-u/

RICOH Unified Communication System ricoh.co.jp/ucs/



本レポートは、リコーが提供する新しいクラウドサービスである Clickable Paper サービスに対応しています。
スマートフォン/タブレット端末用アプリケーション「TAMAGO Clicker」(無料)をダウンロードし、ページを撮影(クリック)すると、関連情報のあるインターネット上のサイトがご覧いただけます。
www.ricoh.co.jp/software/other/clickablepaper/

※Wi-Fi™は、Wi-Fi Allianceの商標です
※本ちらし記載の会社名および製品名は、それぞれ各社の商号、商標または登録商標です。

RICOH リコージャパン株式会社
imagine. change.

<http://www.ricoh.co.jp/>

●お問い合わせ・ご用命は・・・